

農業委員会だより

発行/四街道市農業委員会 ☎/421-6155
 編集/農業委員会だより編集委員会



意見交換会に出席された認定農業者、農業委員、関係機関の皆さん

令和5年1月13日、JA千葉みらい四街道支店2階研修ホールにて、認定農業者と農業委員会の意見交換会が、3年ぶりに開催されました。

「担い手対策」を議題に話し合いが行われ、認定農業者から、第三者継承について、中間管理機構や人・農地プランを絡めた農地の集約化についての要望等があり、活発な意見が交わされました。

農家数	403	内販売農家数	225	主業	準主業	副業的
				34	32	159
		内自給的農家	178			

令和2年(2020)年農林業センサス (単位:戸)

「農業委員会視察研修報告」

農業委員 梅澤 久史

昨年7月15日に多古町の「道の駅多古 あじさい館」及び成田市の「JAL AGRIPORT 株式会社」の視察を行いました。

午前中に訪れたのは、多古町に最初にできた道の駅「道の駅多古 あじさい館」です。多古米をはじめとする近隣農家の生産品、みそ、醤油、日本酒、花き等を開設当初から出品しており、現在も地元の多くの農家から作物を仕入れ、販売を行っているそうです。最近は大規模ショッピングモールの進出等により売り上げが低迷し、どのようにして上昇を図るかが今後の課題だと話されていました。

午後は、日本航空株式会社と株式会社和郷の共同出資により、2018年に開設された「JAL AGRIPORT 株式会社」を訪れました。休耕地を活用し地域の皆様に向けた、イチゴ、ブルーベリーの摘み取り体験等を軸とした管理型農園体験を実施しているそうです。また、隣地に古民家レストラン「御料鶴」を開店し、農園で収穫した野菜や果物、近隣農家の生産品を使用した食事の提供を行うとともに、生産した果物等を加工販売する等、農業の6次産業化を目指した事業展開で販売促進を目指しているとのことでした。

農家の声を市長へ



農業委員会は、令和5年3月3日に、「農業委員会等に関する法律38条」の規定により、鈴木市長に意見書を提出しました。

《意見書項目》

1. 第三者継承を含めた担い手確保の対応
2. 農業者等と関係機関の情報交換の充実
3. やる気のある農業者の支援拡大
4. 新規就農者に対する相談体制等の充実

写真:鈴木市長に意見書を渡す江原会長と小金井職務代理者(左側から江原会長、鈴木市長、小金井職務代理)

農業者年金に加入しませんか？

あなたの老後生活への備えは十分ですか？

年金は家族一人ひとりについて準備することが大切です。

老後の備えは国民年金プラス農業者年金が基本です。



農業者年金のお問い合わせは、農業委員会事務局 (☎421-6155)

『故郷で新規就農をして』



西村 薫 さん

農業はとても奥が深く面白いです。亀崎地区の先輩農家の皆さんの高品質な野菜作りを間近でみて、アドバイスを頂きながら試行錯誤していますが、私の技術不足を感じます。今年は落花生の面積を増やし、長ネギ栽培にもチャレンジしながら遊休農地の復畑をして農地を広げ、代々地主の皆さんが守ってこられた農地を、次世代に引き継ぐ取組みを頑張っていきたいと思っております。

私は、現在 40 代後半ですが 2 歳の時に四街道市に引っ越ししてきました。記憶にある原風景は一面に広がる水田地帯と肥溜のある畑で遊んでいた記憶です。そして物井のお寺で水稻の体験農業をさせて頂き、一念発起して昨年亀崎地区で新規就農させて頂きました。

亀崎地区の農家の皆さんや農業委員、農地利用最適化推進委員の皆さんに大変良くして頂き約 8 反の畑をお借りすることが出来ました。

去年は落花生を 3 反と幼稚園のさつまいも掘り畑等を中心に耕作しました。収穫したじゃがいもや季節の野菜を東京の法人様に納品するとともに先輩農家の水稻の手伝いをしながら農業の勉強している日々です。

令和 5 年度標準農作業料金表

作業種目		契約条件	税込金額 (円)
手作業	木田作業	1 日当り	9,900
	畑作業	1 日当り	9,000
機械作業	耕起 (トラクター)	1 0 a 当り	6,500
	代かき (トラクター)	1 0 a 当り	6,700
	畦めり (トラクター)	1 m 当り	40
	植付 (田植機)	1 0 a 当り (苗代除く)	8,300
	刈取脱穀 (コンバイン)	1 0 a 当り	18,300
	乾燥調整	6 0 kg 当り	3,000
	育苗	1 箱当り (土・種代含む)	800
	畑作業 (トラクター)	1 0 a 当り	6,000

四街道市農地の賃貸借情報について

令和 4 年 1 月から 12 月までに、本市において締結された賃貸借における賃借料水準 (10 a 当たり) は、次のとおりとなりましたのでお知らせします。

区分	平均額 (円)	最高額 (円)	最低額 (円)	データ数
田 (水稻)	9,800	11,200	4,500	15
畑 (普通畑)	27,800	125,500	6,700	12

※賃借料を物納(米)で設定されている場合は、米 60kg 当たり 11,000 円に換算している。
 ※金額は、算出結果を四捨五入し、100 円単位としている。
 ※平均額は、データ数により平均した値である。
 ※データ数は、集計に用いた締結数である。

四街道市農地バンクを活用してみませんか？

市では農地の有効活用や耕作放棄地発生防止の対策の一環として、市独自の「農地バンク」事業を実施しています。

市農地バンク事業では農地の貸し手が、農地情報（農地の所在地、地目、面積など）を登録し、その登録情報を市ホームページに公開するほか、農地を借りたいと相談のあった借り手と情報共有するなどして、農地の貸し手と借り手をつなげるお手伝いをします。

※農地の借り手に、貸し手の氏名等の個人情報を伝える場合は、必ず事前に伝えて良いのか確認をしますのでご安心ください。

令和4年度においては市農地バンク事業によって、合計15筆・17,360㎡の農地の貸借が実現しましたが、これは農地情報を市ホームページに掲載したことで、市外の耕作希望者から「登録されている農地を借りたい」と、市に申し出があったことがきっかけでした。

市内で借り手を探すのは限界がありますが、市外にも向けても周知できるのが市農地バンク事業の特徴です。また、一定の条件を満たせば、借り手には奨励金を交付する制度も設けています。（下表）

「農地の貸し手が見つからない」、「農地を新たに借りたい」などの要望がありましたらぜひ市農地バンクを活用してみませんか。

【お問い合わせ】産業振興課農政係

☎043-421-6133

市農地バンク奨励金の交付単価

貸借期間	3～5年間	6～9年間	10年以上
奨励金単価（円/10a）	3,000円	4,000円	5,000円

※予算次第では、上限額を設けることがあります

編集後記

年を振り返りますと様々な出来事がありましたが、身近なところでは色々な物の値段が上がり、いわゆる物価高を感じた一年ではなかったでしょうか。値上がりしたのは食品価格にとどまらず、電気やガスなどのエネルギー関連の値上げ、また農業者にとっては肥料や保温資材など原材料価格の値上げなど、ありとあらゆるものが値上がりし何を買うにも高いなため息が出てしまうことも多かったことと思います。

そんな中でも四街道市では大きな自然災害も無く、農作業は概ね順調だったといくつかの農家さんからお話を伺うことが出来ました。相変わらずのコロナ禍ではありますが、3年ぶりにふるさと祭りや産業まつりも開催され楽しいイベントが少しずつ増えつつありますので、それらを楽しみにしながら今年も皆様並びにご家族の方々が大過なく過ごせますよう安全と健康を祈念しまして編集後記とさせていただきます。

（JA千葉みらい 四街道支店長 松吉 賢太郎）

農業と農政の
情報が満載です！

**全国農業
新聞**
NATIONAL
AGRICULTURAL
NEWS

毎週金曜日発行

月額700円（送料・税込）

お申し込みは

農業委員会事務局まで